

表題 医師不足・偏在解消のため、データに基づく公正で透明性の高い医師派遣を行っています

島根県でも医師不足と医師の地域偏在が大きな問題となっています。島根大学病院はこのような問題を解消し、当院の持つ医師派遣機能を十分に発揮するため、2015年3月に「医師派遣検討委員会」を設置しました。委員会では医師派遣に関してデータ等に基づいた分析を行った上で審議し、医師派遣を決定しています。



医学部附属病院長 井川 幹夫

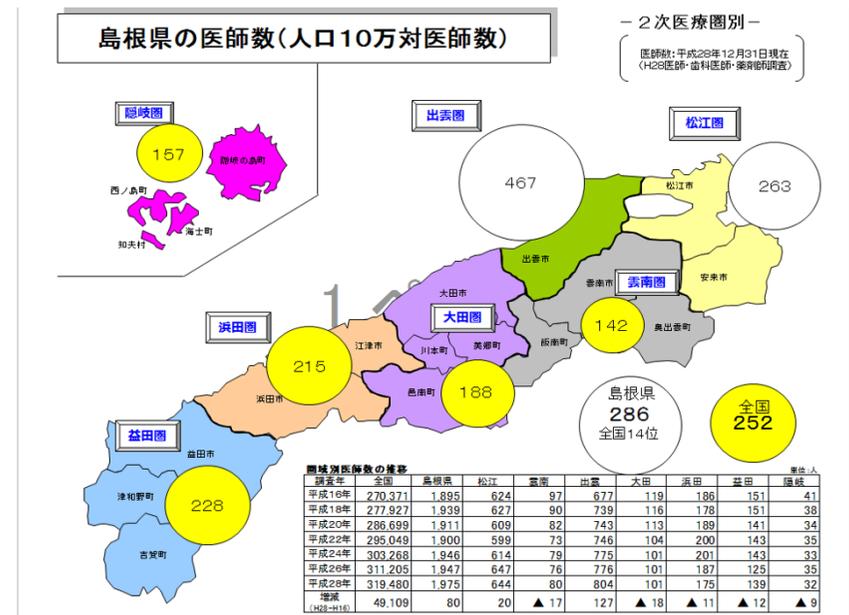
島根大学医学部附属病院の医師派遣の特徴

島根の地域医療の問題点

- ・医師の不足
 - ・地域の偏り
 - ・医師の高齢化
 - ・後継者不足
- ➔ 育てる
守る
呼ぶ

従来、病院の各医局から行われてきた関連病院への医師派遣を病院に一元化し、医師派遣機能の活性化と透明性を維持するため、「島根大学医学部附属病院医師派遣検討委員会」を2015年に設置し、毎月1回開催しています。しまね地域医療支援センター、島根県、関連医療機関と連携して、国の定める「医師偏在指標」に基づいて策定する「医師確保計画」に沿った、県全域を対象とした医師派遣を目指しています。

- ・地域枠等出身医師にあっては、義務履行に配慮した医師派遣を行っています。
- ・医師派遣に特化したクロスアポイントメント制度を活用して関連病院に医師を派遣しやすい体制を構築しています。
- ・適材適所の派遣を行うためには、客観的な判断材料となるデータ活用が非常に大きな役割を果たします。当院では、「HOMAS2(国立大学病院管理会計システム)」を活用して算出した医師人件費、英語論文数などに基づいて推計した当院各科の適正医師数に、次年度入局予定者数を加えて診療科別の派遣可能医師数を算出しています。さらに、2次医療県内の医師の分布、年齢、専門医・指導医資格、派遣依頼医療機関の診療実績等により医師派遣の妥当性を検討し、常勤および非常勤医師派遣の増加を図っています。



〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1
Tel : 0853-23-2111(代表)
<https://www.med.shimane-u.ac.jp/hospital/>



島根大学医学部附属病院

